

製品安全データシート



1, 化学物質等及び会社情報

本社住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-4-16
電話番号 03-3270-5413 FAX番号 03-3270-5461
担当部門 営業本部学術担当 担当者 菅野英奇
緊急連絡電話番号 03-3270-5413 FAX番号 03-3270-5461
E-mail: shiyaku@junsei.co.jp
url: <http://www.junsei.co.jp>
作成日 2002年12月11日
改訂日 2003年10月14日
整理番号 83181
製品名 (食品添加物) 硫酸カルシウム Calcium sulfate

2, 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品
化学名: 硫酸カルシウム二水和物
化学式: $\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$
CAS No: 10101-41-4, 7778-18-9(無水和物)
含有量: 98.0% ~ 105.0%
化審法: 1-193
安衛法: 公表

3, 危険有害性の要約

分類の名称: 分類基準に該当しない。
危険性 危険度を0~4の5段階で表示
火災 0(危険無)
人体 1(要注意)
反応 0(危険無)
1. 不燃性である。
有害性
吸入した場合...
1. 上気道を刺激する。咳、胸不快感を引き起こす。
皮膚に触れた場合...
1. 長時間または繰り返し粉塵と接触すると刺激を受ける。
眼に入った場合...
1. 刺激する。
燃焼生成ガス...
1. 二酸化硫黄。
環境影響: 知見なし。

4, 応急措置

眼に入った場合

1. 直ちに大量の流水で少なくとも15分間洗い流す。

皮膚に付着した場合

1. 直ちに石けん、水で少なくとも15分間洗い流す。

吸入した場合

1. 粉塵等を吸収した場合、鼻をかみ、うがいをして新鮮な空気のある場所に移し安静に努める。
2. 呼吸停止の場合は、人工呼吸を行い医師の手当を受ける。

5, 火災時の措置

消火方法

1. 本品不燃性。

消火要領...

1. 周辺火災は次による。
 - ・容器を安全な場所に移動する。
 - ・移動不可能な場合は容器に注水して冷却する。
 - ・周辺火災の消火に努める。

消防活動装備...

1. 防護衣。
2. 空気呼吸器。
3. 循環式酸素呼吸器。
4. ゴム長靴。

6, 漏出時の措置

1. 掃除、廃棄用袋に収納し保管。
2. ダストを生じさせない。
3. 漏洩物を完全除去、区域換気、清掃。

7, 取扱い及び保管上の注意

取扱い

1. 刺激性。
2. 眼、皮膚、衣服との接触を避ける。
3. 長時間または反復の曝露を避ける。
4. 取扱後完全に洗浄。

保管

1. アルミニウム、強酸類と混触させない。
2. 吸湿性。
3. 密封。
4. 冷乾燥場所に保管。

8, 暴露防止及び保護措置

許容濃度

ACGIH(93年～94年)

TLV-TWA 10 mg / m³

日本産業衛生学会勧告値(94年):設定されていない。

防止対策

1. 粉塵等が発生するところでは局所排気装置を設ける。
2. 洗眼,手洗い場所の設置。

安全管理・ガスの検知...

1. 測定器。
2. 検知管。

貯蔵上の注意...

1. アルミニウム、強酸類と混触させない。
2. 吸湿性。密封。冷乾燥場所に保管。

保護具

1. 防塵マスク。
2. 保護手袋。
3. 保護衣。
4. 保護眼鏡。

9, 物理的及び化学的性質

外観等

1. 柱状または平板状結晶であり、灰～淡黄～褐色。

融点:128 (3/2分子の水を失い、1/2水和物となる);163 (無水物となる)

比重又は嵩比重:2.32

溶解度

1. 水に微溶。
2. 酸,グリセリンに可溶。

10, 安定性及び反応性

加熱・燃焼...

危険性無

水との接触...

危険性無

空気との接触...

危険性無

危険性無

11, 有害性情報

皮膚に触れた場合...

1. 長時間または繰り返し粉塵と接触すると刺激を受ける。

眼に入った場合...

1. 刺激する。

吸入した場合...

1. 上気道を刺激する。
2. 咳、胸不快感を引き起こす。

急性毒性

(RTECS) ギブス(CaSO₄·2H₂O)として

TCLo = 194g/m³ /10年間欠的 吸入 人

慢性毒性: 知見なし。
がん原性: 知見なし。
生殖毒性: 知見なし。
変異原性: 知見なし。

12, 環境影響情報
データなし

13, 廃棄上の注意

1. 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の処理業者に依頼する。

14, 輸送上の注意

1. 運搬容器が落下, 転倒して破損しないように積載する。
2. 水濡れを避けて運搬する。
3. 内容物がこぼれないように容器の蓋は厳重にする。

国連番号: 該当しない

15, 適用法令

消防法: 非該当

毒劇法: 非該当

PRT法: 非該当

労働安全衛生法: 安衛法通知有害物(施行令、別表第九の番号): 非該当

16, その他の情報

参考文献

メルクインデックス13版 1711

STNインターナショナル RTECS ファイル

食品添加物公定書第6版

コメント

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途, 用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。